

数学科（数学Ⅲ） 学習指導計画（第6学年）

科 目		数学Ⅲ	対象学年	第 6 学年	単位数	6 単位	担 当 者		
教 科 書		数学Ⅲ改訂版 (数研出版)		補助教材	サクシード 数学Ⅲ (数研出版) クリアー数学演習Ⅲ 受験編(数研出版)		区 分	学校必履修 選択	
学習目標		微分法・積分法について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばす。数学的な見方や考え方のよさを認識しそれらを活用する力をつける。							
期	月	単 元	学習内容				評価計画		
1 学 期	4	第 1 章 複素数平面	複素数平面		式と曲線			学習の様子 小テスト 提出物 宿題テスト 定期考査	
	5	第 2 章 式と曲線	1. 複素数平面 2. 複素数の極形式 3. ド・モアブルの定理 4. 複素数と図形		1. 2次曲線の性質 2. 曲線の媒介変数表示 3. 極座標と極方程式				
	6		1 学期中間考査						
	7	入試問題演習	クリアー数学演習Ⅲ受験編 第 3 章 関数 第 4 章 極限 第 5 章 微分法 第 6 章 微分法の応用		クリアー数学演習ⅠⅡAB 受験編 第 7 章 図形と方程式 第 8 章 三角比・三角関数 第 9 章 指数・対数関数 第 10 章 微分法				
	9		7 月考査						
			クリアー数学演習Ⅲ受験編 第 7 章 積分法 第 8 章 積分法の応用 第 1 章 複素数平面 第 2 章 式と曲線		クリアー数学演習ⅠⅡAB 受験編 第 11 章 積分法 第 12 章 ベクトル 第 13 章 数列				
			1 学期期末考査						
	10	入試問題演習	総合問題演習 大学別総合問題演習						
	11								
	12		2 学期中間考査						
2 学 期	1	入試問題演習	総合問題演習 大学別総合問題演習						
	2								
	3								
学習者への注意		予習として、次の時間に学習する問題の解答を作ってくる。また、関連する既習事項について確認をしておく。復習として、自分で用意した解答の見直しと、授業で学んだ解法を理解することによって学習内容の定着を図る。基礎基本をしっかりと定着させ、苦手分野をなくすことに努める。							
評価の方法		定期考査 (含む小テスト)、授業態度、提出物等の状況・内容により評価を行う。							